

日本初上陸・子どもたちのソーシャルアクションを促す世界的ライブイベント

WE Day Community: Japan

2020年3月20日(金・祝) 東京・渋谷 LINE CUBE SHIBUYAにて開催

土屋アンナさんがスペシャルアンバサダー就任！**総合司会にはゴリ(ガレッジセール)さんの出演も決定**

～そのほかミュージシャンやモデルら、各界から第一弾出演者が続々と決定！～

WE Dayは、「自分達には世界を変える力を持っている」「世界を変えるために、自分たちができることを考えて行動しよう」というメッセージを伝える目的で、国内外の社会課題に何らかのソーシャルアクション（社会貢献活動）に取り組んだ子ども・若者を招き、その活動を祝い、チェンジメーカーとして更に発展していけるようエンパワーメントする（カブける）、**世界的ライブイベント**です。2007年にカナダのトロントで開催されて以来、2018年には4か国15都市で年間**30万人以上**もの子どもや若者が参加する一大ムーブメントになりました。

アジア圏での開催実績がまだなかった同イベントを、認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン（法人本部：東京都世田谷区／代表：中島早苗）は、2020年、東京・渋谷のLINE CUBE SHIBUYA（旧：渋谷公会堂）で開催します。

この度、スペシャルアンバサダーに**土屋アンナ**さんが就任しました。土屋さんはミュージシャン、ファッションモデル、女優とマルチに活躍する一方、4児の母として様々な社会貢献活動へも意欲的に取り組んでいます。さらに、総合司会には**ゴリ（ガレッジセール）**さんが決定。その他にも、ミュージシャンの**YANO BROTHERS**さんや**わたなべちひろ**さん、スピーカーとして**ミシェル・チクワネ**さんや**伊是名夏子**さんなど、ステージを盛り上げる出演者の第一弾が発表されました。

出演者プロフィール**■スペシャルアンバサダー 土屋アンナ**

ミュージシャン、ファッションモデル、女優とマルチに活躍。1998年、モデルとしてデビュー。

2004年には映画「下妻物語」に出演し、日本アカデミー賞新人賞、助演女優賞、ブルーリボン賞最優秀新人賞を初めとする8部門を受賞。

ミュージシャンとしては、2002年にロックバンド「Spin Aqua」のヴォーカルとしてデビュー。2005年「Taste My Beat」でソロデビュー。

これまでに「SUMMER SONIC」に4回出演を果たす一方で、フランス/アメリカ/アジア各国でのフェス出演やワンマンライブ、世界43か国でのCDリリースなど、ワールドワイドな活動を展開。

多彩な才能を発揮する一方、4児の母として様々な社会貢献活動へも意欲的に取り組む。

**■総合司会 ゴリ（ガレッジセール）**

日本のお笑いタレント、俳優、映画監督であり、お笑いコンビガレッジセールのボケ担当。

1995年、川田広樹とともにガレッジセールを結成。

『笑っていいとも!』などに出演し、持ちギャグである「エンジョイプレイ!」がうけ、大ブレイクし現在では冠番組を持つ。

私生活では2002年に結婚、翌年には子供が生まれ現在は二児の父親。

2009年には、初の長編映画『南の島のプリムン』の監督・脚本を担当。沖縄国際映画祭に出品され、監督業だけでなく、映画、ドラマなどと幅広く出演する個性派俳優としても活躍し、活動の幅を広げている。

毎週日曜日は沖縄花月にて自身が座長を務める「おきなわ新喜劇」に出演中。

YANO BROTHERS



ガーナ人の母と日本人の父を持つ実の三兄弟で結成されたアーティスト「YANO BROTHERS (ヤノブラザーズ)」。 「日本」と「アフリカ」をブレンドした「JAFRICAN」と呼ばれる独自の世界観を持つ音楽ジャンルを切り拓き、注目を集めている。矢野マイケル、矢野デビッド、矢野サンローの3人が、それぞれ歩んできた人生の中で、3人の絆で乗り越えてきたこと、それぞれが孤独の中で立ち向かってきた事、ありのままの個性を受け入れられてこなかった経験をポジティブなメッセージに変え、誰もが心の中に持つあらゆるかたちのマイノリティとしての経験に寄り添った歌を届けている。現在ではライブを中心に活動を続け、2014年には初のミニアルバム『First Step』をリリースするなど着実にファンを獲得してきた。

わたなべちひろ



2歳でキーボードを弾き始める。2016年10月 第13回「ゴルドコンサート」国際フォーラムにて、審査委員長で音楽評論家の湯川れい子氏と副委員長の吉岡正晴氏から大絶賛され「観客賞」を受賞。2016年11月22日 代々木第一体育館にて日本財団パラリンピックサポートセンター主催パラフェス2016に出演。2016年12月25日 ニッポン放送「第42回ラジオミュージックソング」に史上最年少出演。2017年10月 ニューヨーク アポロシアターにてアマチュアナイトに出演。多くの観客から称賛を浴びる。2019年10月現在、15歳中学3年生。

Tatsuya



モデル・トレーナーとして活躍する。日本とオーストラリアのミックス。MAN OF THE WORLD2017日本代表。パーソナルトレーナーとして、様々な著名人のボディメイクも担当している。フリー・ザ・チルドレン・ジャパンの子どもメンバー主催のイベントmini WE Day 2014にボランティア出演の経験あり。2015年にモデルのケイティと結婚。一児の父。1990年8月14日生。

ケイティ



日本とネイティブアメリカンの血を引くアメリカのミックス。モデル・幼児英語教師として活躍する。「ネプチューン」や「ひとり世界の名ゼ?」を教えてもらったにレギュラー出演。フリー・ザ・チルドレン・ジャパンの子どもメンバー主催のイベントmini WE Day 2014にボランティア出演の経験あり。脚本家のジェームス三木は祖父にあたる。2015年にモデルのTatsuyaと結婚。一児の母。1985年4月20日生。

たかまつなな (笑下村塾)



1993年神奈川県横浜市生まれ。慶應義塾大学大学院政策メディア研究科、東京大学大学院情報学環教育部修了。お笑いジャーナリストとして、現場に取材に行き、お笑いを通して社会問題を発信している。お笑い界の池上彰を目指し活動中。18歳選挙導入を機に、株式会社 笑下村塾を設立し、政治を面白く伝えるため、全国の学校へ出張授業「笑える！政治教育ショー」を届ける。

取締役を務める笑下村塾より、お笑い芸人が出演決定（現在、たかまつなな本人が出演を予定）

スピーカー

ミシェル・チクワニネ



1988年1月生まれ。コンゴ民主共和国出身、現カナダ・トロント在住。5歳の時に誘拐され子ども兵士として紛争に巻き込まれ、想像を絶する苦しみや試練を乗り越えた経験を持つ。紛争の恐怖の中で育ち、父親が拷問を受け殺害される現場や、レイプされる母親を目撃、また自身も拷問を受けるなどの経験をしている。難民認定を受け、カナダに移住後、モチベーション・スピーカーとなり、これまでに10万人以上の前で話してきた。

2013年2月/2019年11月日本テレビ「世界一受けたい授業」に出演。著書に「「ほくろ5歳の子ども兵だったとき-内戦のコンゴで-」(汐文社刊)がある。

伊是 名夏子



コラムニスト、1982年生。沖縄生まれ。東京新聞・中日新聞・琉球新報、ハフポスト連載中。骨の弱い障害「骨形成不全症」で電動車いすを使用。身長100cm、体重20kgとコンパクト。右耳が聞こえない。ハイリスクな妊娠出産を乗り越え、6歳と4歳の子育てを、総勢15人のヘルパーやボランティア、ファミリーサポート、ママ友などに支えながらこなす。早稲田大学卒業、香川大学大学院修了。アメリカ、デンマークに留学。那覇市小学校英語指導員を経て結婚。「障害者は助けてもらうのではなく、お互いに助け合う存在」をテーマに全国で講演。ファッションショーや舞台でも活躍中。著書「ママは身長100cm」Amazon恋愛ランキング1位、子育て3位。好きなことは、バンド、体と環境にいいこと、性教育。

梶原 拓朗



学生団体「Fridays For Future Tokyo」のオーガナイザー、国際基督教大学1年生

高校生の時、FTCJの子どもアンバサダーとして活動。国連気候行動サミット2019に合わせ、世界150カ国以上で若者が主導する気候危機対策を訴えるデモ「グローバル気候マーチ(GLOBAL CLIMATE STRIKE)」を国内で主導。国内では23都道府県で実施し、5,079人が参加。東京・渋谷では夕方、中高大学生が主導するマーチに総勢約2,800人が集結した。

坂口 くり果



中学1年生。FTCJ子どもメンバー。

母子手帳に「子どもの権利条約」の掲載を求め、世田谷区の保坂区長に直接掲載を依頼。くり果さんの声に応え、世田谷区が2019年度の母子手帳に条約を掲載することとなった。

クラウドファンディング受付中！！

寄附募集期間：10月9日(水)～12月26日(水)

目標金額に関わらず、集まった金額は全てWE Day Japan 2020開催費に充てさせていただきます。

* 寄附金額に応じてWE Day Japanに参加する権利がリターンされます。

皆さまの温かいご支援をよろしく願いいたします。詳細は以下URLよりご確認ください。

<https://camp-fire.jp/projects/view/201000>



- イベント名 : WE Day Community: Japan 2020
(読み: ウィー・デイ・コミュニティ・ジャパン)
- 開催日時 : 2020年3月20日(金・祝) 13:00~16:00
- 会場 : LINE CUBE SHIBUYA (旧: 渋谷公会堂)
- 対象 : 国内外の社会課題に対しアクションを起こした25歳以下の子ども・若者
- 参加費 : 無料
- プログラム : 活動家/著名人によるスピーチやパフォーマンス アクションインパクトを発表 アクションキャンペーンの発表
- 主催 : 認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
- 後援 : 東京都、渋谷区、渋谷区教育委員会、カナダ大使館、国際協力機構(JICA)、日本YMCA同盟、ガールスカウト日本連盟、ボーイスカウト日本連盟、ユネスコ・アジア文化センター、ESD活動支援センター、関東地方ESD活動支援センター(その他、省庁等に申請中)
- 賛同人 : 坂本龍一(アーティスト)、東ちづる(女優・一般社団法人Get in touch理事長)、長谷部健(渋谷区長)、鈴木寛(東京大学・慶応大学教授)、喜多明人(早稲田大学 教授)、小暮修也(学校法人 明治学院 学院長)、西郷孝彦(世田谷区立桜丘中学校 校長)、岩附由香(認定NPO法人ACE 代表)、宮城治男(NPO法人ETIC 代表理事)、鶴尾雅隆(認定NPO法人日本ファンドレイジング協会 代表理事)、甲斐田万智子(認定NPO法人国際子ども権利センター(シーライツ) 代表理事、文京学院大学教員)、門田瑠衣子(特定非営利活動法人エイズ孤児支援NGO・PLAS代表理事)、マエキタミヤコ(株式会社サステナ 代表)、堀内光子(児童労働ネットワーク代表、元ILO事務局長補)、谷山大三郎(一般社団法人てとり代表理事)、山田泰久(一般財団法人非営利組織評価センター業務執行理事)、門田頼枝(一般社団法人ソーシャル・ジャパン 理事/演出家)
- 協力 : OSAKAあかるクラブ、フロンティアインターナショナル、iPledge、オール・ニッポン・レノベーション、Wake Up Japan



【特設サイト公開中!】 <http://ftcj.org/wedayjapan>

海外におけるWE Day

既に海外で行われているWE Day

- 2007年にカナダ・トロントにて第1回目実施(参加者7,000人)、以後、毎年開催
- これまでに、のべ65万人以上の青少年が参加(2007年-2016年)
- 2016年度は、カナダ・アメリカ・イギリスなど14都市で、17回開催
- 日本テレビ「ZIP!」にてその模様が紹介放映(2014年)

様々なジャンルの著名人も参戦!

- 出演者 一例
- * マララ・ユスフザイ (人権活動家) * ナタリー・ポートマン (女優) * ヘンリー王子 (英国王室)
 - * セレーナ・ゴメス (女優) * デミー・ロバート (歌手) * グライ・ラマ14世 (仏教指導者・活動家)
 - * ウィニー・ハローウ (モデル) * マーティン・シーン (俳優・活動家) * リー・シン (Youtuber)
 - * ジャスティン・トルドー (カナダ首相)



■ FTC創設者クレイグと兄のマーク



■ セレーナ・ゴメス



■ マララ・ユスフザイ



■ オーランド・ブルーム

<本資料に関する報道関係者様からのお問合せ先>

【WE Day Japan】広報事務局(フロンティアインターナショナル内) 担当: 藤野、林、千葉
TEL: 03-5778-4844 / FAX: 03-5778-4747 / mail: frontier-pr@frontier-i.co.jp